

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

経営理念

社会の公器としての使命を果たす

売上高
330億円営業利益
44億円営業利益率
13.3%ROE
10.0%

② 中長期の経営戦略

1. ディスクロージャー関連事業

制度変更対応・開示支援システム技術革新・統合報告書やサステナビリティ情報対応・IPOサービス体制強化

3. 価値共創基盤強化

マテリアリティ推進・人材育成・海外投資家向け情報開示品質向上
・グループシナジー進展

2. 通訳・翻訳事業拡大

次世代通訳者育成・AI翻訳導入・トランスクリエーション強化・多言語対応拡大

4. グローバル化拡大促進

和英同時開示対応・海外上場支援・中国・東南アジア言語対応・グローバルソリューション提供

③ 対処すべき課題

① グループ経営強化

- ・中期経営計画達成に向けたサステナビリティ経営推進
- ・グループ間シナジー創出による企業価値向上

② 開示支援サービス信頼性向上

- ・WizLaboへのAI実装・機能拡充による顧客体験向上
- ・法定開示書類・IPO等における受注拡大
- ・コンサルティングサービス拡大による高度なニーズ対応

③ 通訳翻訳事業の競争優位確立

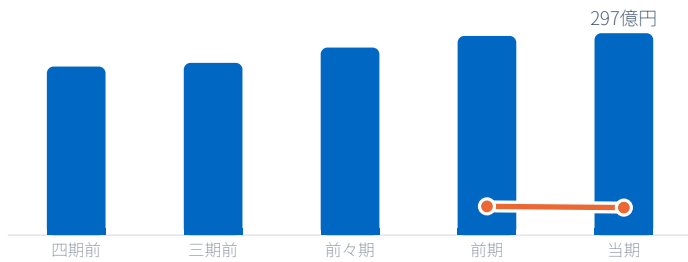
- ・次世代通訳者の獲得・育成による人材確保
- ・AI関連サービス商品化と品質向上
- ・トランスクリエーション等高付加価値サービス強化

面接で使えるポイント

- ・ディスクロージャー関連事業を基盤としながら、グローバル化対応やESG情報開示など急速に変化する市場ニーズに対応できるテッ...
- ・WizLaboプラットフォームやAI翻訳など、技術革新を活用した開示支援・翻訳事業の拡大により...
- ・5つのマテリアリティ（専門知識蓄積・ガバナンス・従業員幸せ・環境問題解決・ステークホルダー共栄）を軸にサステナビリティ経...

証券コード 7921

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
297億円営業利益率
13.6%財務健康度
83点 / 100点

将来性 晴れ時々曇り / 就活偏差値 61.1（当サイト算出の参考指標）

平均年収
893万円

その他製品内 6位/105社

平均年齢
44.2歳

その他製品内 30位/105社

平均勤続
15.7年

その他製品内 38位/105社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース一言

